

## 教育理念

人間愛に基づく生命の尊厳と個人の尊重を基本とし、  
社会に貢献できる有能な看護実践者の育成を目指す。

## 教育目的

豊かな人間性を基盤とし、准看護師としての資質を土台に、  
看護に必要な知識・技術・態度を深め、社会に貢献できる人材を育成する。

## 教育目標

- 1 人間を身体的・精神的・社会的・霊的に統合された存在として、理解する能力を養う。
- 2 専門職業人として倫理に基づいた看護を実践できる基礎的能力を養う。
- 3 対象者の様々な健康状況に応じた看護を、科学的根拠に基づき実践できる基礎的能力を養う。
- 4 看護の機能と役割を自覚し、保健医療福祉の専門職と協働できる基礎的能力を養う。
- 5 主体的に学習し、創造性豊かに看護を探究する態度を養う。

私には  
もつとできることがある



# 島根県立松江高等看護学院

〒690-0048 島根県松江市西嫁島2丁目2-23 URL <https://shimane-kango.com>  
TEL.0852-25-6253 FAX.0852-27-0261



スマートフォンはこちらから▶

島根県立松江高等看護学院



がんの  
認定看護師に  
なりたい

訪問看護の  
仕事に就きたい

専門知識や  
技術を深めたい

急性期病院の  
最前線で  
働きたい

小さい頃の  
夢を叶えたい

助産師に  
なりたい

私には  
もっとできることがある

本校は、1974年に島根県が設立し、准看護師資格を取得した方が入学できる看護師養成校です。昼間定時制で3年間の勉学が必要ですが、その間医療機関で働きながら臨床看護の経験が積めるという特色があります。私たちは、幅広い看護の知識を持ち笑顔とやさしさで患者さんに接することのできる人材を育み、地域医療の第一線に送り出すことを目標として、看護をさらに深めていく熱意のある方の手助けをいたします。

## 島根県立松江高等看護学院の特徴

### ●看護師国家試験

合格率 **100%**

※令和4年現在7年連続

### ●修学期間の勤労

**働きながらでも通学が可能。**

講義や実習のない時間帯に、准看護師として病院やクリニックで勤務することができます。

### ●卒業後の進路

就職率 **100%**

県内外の総合病院・大学病院、クリニックなどに勤務

### ●定期カウンセリング

**安心して学べる環境**

医学や看護の講義だけでなく、生活面も含めた指導やカウンセリングの時間を設け、細やかなアドバイスをを行います。

### 〈教育の概要〉

入学資格 ①中学校を卒業し、准看護師資格取得後3年以上業務に従事した者  
②高等学校を卒業し、准看護師資格を取得した者  
③高等学校衛生看護科を卒業し、准看護師資格を取得した者

課程・学科 看護専門課程(2年課程) 看護学科(昼間定時制)

修業年限 3年(昼間定時制)

定員 1学年 37名

授業時間 週5日(月曜～金曜)  
1・2年生 学科13:05～16:15  
3年生 臨地実習8:15～17:00

履修内容 基礎分野・専門基礎分野・専門分野I・専門分野II・統合分野  
74単位 2,190時間

実習施設 松江市立病院、松江赤十字病院、訪問看護ステーション  
社会福祉施設、保育所、その他各施設

講師 島根大学、鳥取大学、島根県立大学、松江市立病院  
松江赤十字病院、松江市医師会他から約40名

卒業後の資格 看護師国家試験の受験資格、保健師学校、助産師学校、  
養護教諭養成機関の受験資格

卒業後の称号 「専門士」の称号を付与 ※大学3年次編入が認められます。

### 入試情報・学費

#### ◇入学試験

〈一般入試〉国語・人体のしくみと働き・看護全般・小論文・面接  
〈推薦入学〉小論文・面接

#### ◇入学金・授業料

〈入学金〉**0円**

〈授業料〉**年額59,400円**(前期・後期に分けて納付)

※教科書代と国家資格対策等の諸経費が別途掛かります。

注) 試験科目・入学金・授業料などは変更することがあります。  
ホームページなどで最新の入試要項をご確認ください。

#### 〈奨学金などの活用できる制度〉

- 日本学生支援機構奨学金
- 島根「ふるさと」看護奨学金
- 自治体が運営する看護学生修学資金
- 国(厚生労働省)の教育給付金制度
- 松江市などの子育て支援制度

### 〈カリキュラム〉

基礎分野
論理的思考・生命倫理・情報処理と統計
家族社会学・医療英語・人間関係論・発達心理学
教育原理

専門基礎分野
解剖生理学I(解剖学)・II(生理学)・代謝栄養学
薬理学・微生物学・病理学・疫病と治療I・II・III
保健医療福祉論I(総合医療論)・II(公衆衛生)・III(社会福祉)
看護関係学法令

専門分野I
看護学概論
基本技術I(共通基本技術)・II(看護課程)
援助技術I(日常生活援助技術)・II(診療援助技術)

専門分野II
成人看護学概論・成人看護学各論I・II・III・IV
成人看護学実習
老年看護学概論・老年看護学各論I・II
老年看護学実習
小児看護学概論・小児看護学各論I・II
小児看護学実習
母性看護学概論・母性看護学各論I・II
母性看護学実習
精神看護学概論・精神看護学各論I・II
精神看護学実習

統合分野
在宅看護論概論・在宅看護論各論I・II
在宅看護論実習
看護研究・看護管理・医療安全・統合技術演習
統合実習